

# 伊那谷農林産物イノベーター

佃 夏子 / 農政課 / 任期：令和5年1月～（2年目）

## ミッション 内容

- ・ 伊那谷地域の農林産物を有効活用した新たな商品の開発
- ・ 伊那谷地域の高品質な農林作物の宣伝、ブランド化
- ・ 未利用農林産物の活用による価値の創造や生産者の所得向上

## 令和5年度 おもな 活動成果

- ◆伊那谷農産物を使用した餃子の商品開発  
およびイベント出店
- ◆伊那谷地域農業推進協議会の発足・活動・運営

## 来年度 ・ 卒後

- ◆林産物の商品開発
- ◆餃子の安定生産と販売（イベント出店、仮店舗での営業など）
- ◆伊那谷を味わう宿と餃子のお店

# 伊那谷農林産物イノベーター

佃 夏子 / 農政課 / 任期：令和5年1月～(2年目)

## ◆伊那谷農産物を使用した餃子関連の商品開発およびイベント出店

農家、飲食店、食品店、料理研究家、地元の方などからのアドバイスを受け、月10回以上の試作を実施。伊那谷を味わえる餃子に。餃子が売れることで農家の所得向上、地域内経済循環、農家と飲食店と市民のコミュニケーション活性化を目指す。

- ✓ 全粒粉小麦粉・ハナマンテン90%使用した皮
- ✓ 赤松の炭を練りこんだ特徴ある見た目
- ✓ 具材は露地野菜、有機野菜を中心に約15種類を試作。四季に応じた野菜を使用
- ✓ 調味料は、麴をベースに乾燥えのき、しいたけを使用
- ✓ 試食会を5回、民泊オープンイベント、赤松の森イベントで出店
- ✓ 今後は餃子メニュー以外に、豆花、おたぐり、いぶきサーモンの冷燻、  
在来種蕎麦の皮などを検討。箸や皿、油吸収紙に赤松の使用を検討。

# 伊那谷農林産物イノベーター

佃 夏子 / 農政課 / 任期：令和5年1月～(2年目)

## ◆伊那谷農業推進協議会の発足・活動・運営

伊那谷農業を持続可能なものにするために、伊那、南箕輪、中川村の農家さんたちが役員となり、農業推進協議会を発足。地域自給農業構想を定めるべく、有識者で議論を継続している

- ✓ 3月からスタートし、最低月1回の協議会開催
- ✓ 地域自給農業構想を定めるため「様々な立場から見る伊那谷農業について」の勉強会を7月から月1回実施
- ✓ 2/2に「農家のための持続可能な農業推進セミナー」を開催
- ✓ 今後の課題は、
  - 有識者との議論後、どこを着地点とし、具体的に動くか
  - この動きに賛同する人をどのように増やしていくか



# 伊那谷農林産物イノベーター

佃 夏子 / 農政課 / 任期：令和5年1月～(2年目)

## ◆ 来年度の活動

- ✓ 伊那谷の餃子販売の拡大（イベント出店、仮店舗、EC販売）
- ✓ 餃子の伊那谷特産物含有率向上
- ✓ 餃子販売営業における餃子以外伊那谷らしいメニューの開発
- ✓ 林産物の商品開発（赤松の箸、お皿、経木の利用など）
- ✓ 農業推進協議会での具体的施策の実行

## ◆ 卒隊後の展望

- ✓ 伊那谷を味わう宿と餃子のお店開業